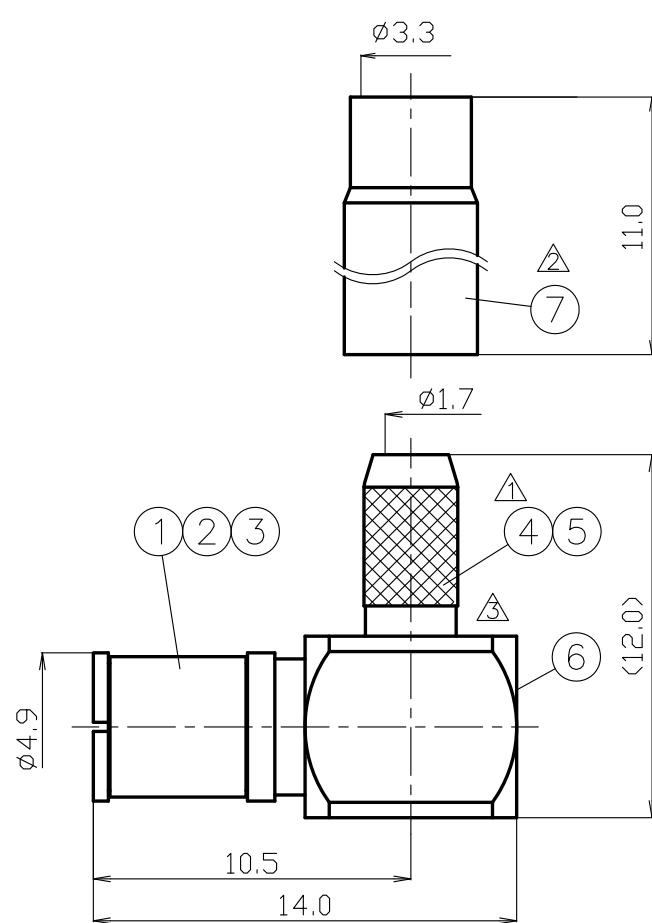
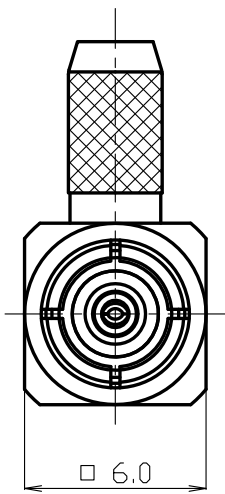


番号	変更・記事	日付	確認
△1	構造変更	2001.03.26	済
△2	構造変更	2001.03.26	済
△3	シェル、裏ブタ 形状変更	2003.08.28	済
△4	社名変更	2012.01.30	済
△5	外観図面化	2012.01.30	(山本)
△6	RoHS表記 追記	2012.01.30	(山本)



RoHS Compliant Cd ≤75ppm
 REMARKS BRASS: Cd ≤75ppm
 PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

番号	部品名	材質	数量	処理	備考	単位	日付	製図	検図	承認	確認	品名
7	圧着スリーブ	黄銅	1	Ni		4 / 1		渡邊	檜	山	三	SMB-LP-1.5A
6	裏ブタ	黄銅	1	Ni				直弘	澤	本	村	
5	シェル	黄銅	1	Ni								
4	横棒	黄銅	1	Ni								
3	テフロン	テフロン	1	—		mm						
2	中心コンタクト	ベリリウム銅	1	Au								
1	バネリング	ベリリウム銅	1	Ni			99.11.30	投影法	◎	株式会社 トーコネ		図番 Y-1251103

仕 様 書

品 名 SMB-LP-1.5A

No. 1250314

図 番 Y-1251103

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格

JIS C 5415

MIL C 39012 IEC 169-10

2 定格周波数

DC~1GHz

3 公称インピーダンス

50Ω

確 認	検 印	作 成
山 12.01.30 本	檜 12.01.30 澤	山 12.01.30 口

	項 目	条 件	規 格
1	構造及び形状寸法 材 質 仕上げ及び表示	添付図に示す (図番 Y-1251103)	異常のないこと
2			
3			
4	電 絶縁抵抗	DC 500V	500MΩ以上
5	気 耐電圧	AC 500V 1分間	異常のないこと
6	的 接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流又は 直流で1mVを越えない方法にて	10mΩ以下
7	特 電圧定在波比	500MHzまで	1.2以下
8	機 互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき	異常なく結合すること
9	械 ケーブル引張強度	軸方向引張力49N以上	異常のないこと
10	的 雌コンタクトの保持力	規格ピンゲージで0.49N以上の保持力	異常のないこと
11	特 性		
12			

GKQM-19-1

	変更履歴	日 付
1	社名変更	2012.01.30
2		
3		

SMB-LP-1.5A 取付仕様書

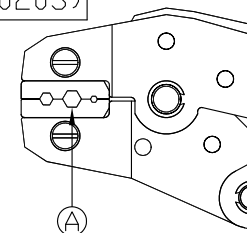
適合ケーブル

1.5D-2V, 1.5D-QEV, EM-1.5D-2E
△

専用圧着工具
TA-17
(本体表示: 50-0203)

図番 Y-1251103

部品構成



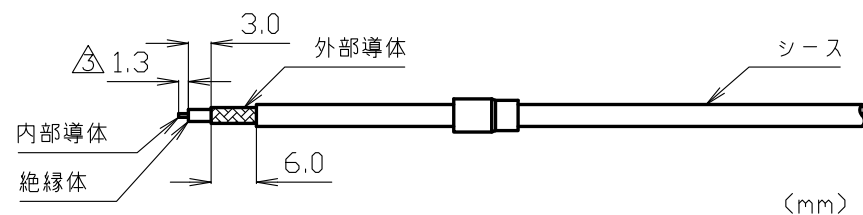
シェル

圧着スリーブ

裏蓋

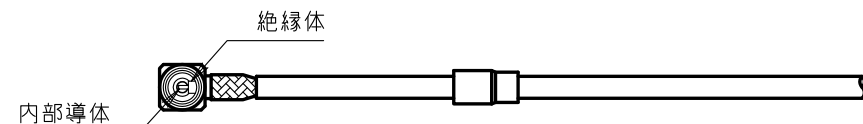


作成	確認

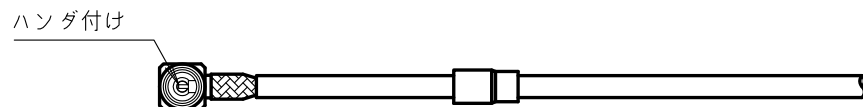


番号	変更・記事	日付
△	社名変更	2012.05.24
△	適合ケーブル追記	2012.05.24
△	1.5 → 1.3 寸法変更	2018.03.28

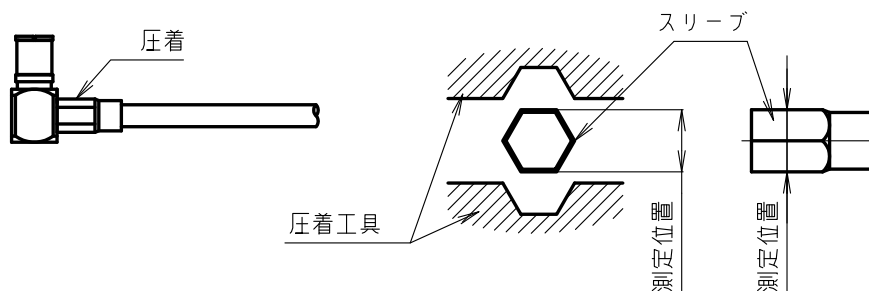
① シェルに装着してある裏蓋をマイナスドライバーで外す。同軸ケーブルへ圧着スリーブを通しシース、外部導体、絶縁体、内部導体を図中の寸法で切りとる。



② シェルを同軸ケーブルの絶縁体と外部導体の間に挿入する。このとき、内部導体が中心コンタクトの溝に収まるように挿入し、絶縁体が中心コンタクトに当たるところまで入れる。



③ 中心コンタクトと内部導体に対してハンダ付けをして、手で引っ張り抜けない事を確認する。



④ 装着が終わったら、圧着スリーブを図の位置まで上げて圧着工具のA部で圧着をしてシェルに裏蓋を装着して作業を終了する。この時、図中の位置で寸法を測定し、クリンプ高さにより工具の強度調整用ダイヤルを設定して下さい。

強度調節ダイヤル

測定位置でのクリンプ高さ3.88~4.02mm

